

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	緑が文化になるまち‘盛岡’の形成														
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	盛岡市														
計画の目標	森の緑、水辺の緑、田園の緑、まちの緑、これらは四季折々に様々な顔を見せ、盛岡市を特徴付けています。様々な機能を持つこれらの緑は、私たちに多くの恵みを与えてくれるかけがえのないものです。 “緑は生物の多様性を確保する基盤となるものであり、地域環境さらには地球環境にとってかけがえのないものであること”“盛岡らしい緑を確保するために、量、質、連続性の観点からの取り組みが必要であること”を意識し、緑の保全や創出を計画の目標として掲げます。 また、“盛岡の緑は市民自らが守り育てていくもの”であり“それによって盛岡独自の緑の文化が醸成されていく”という考えのもと、多くの市民の声を計画に反映させるとともに、“市民参加”を計画の柱の一つとして位置付けます。 具体的には、 ◎森の緑を活かします ◎水辺の緑を活かします ◎田園の緑を活かします ◎まちの緑を守り育てます ◎市民活動を支援します ◎緑の情報を広めます ◎緑に親しむ機会や場を充実させます ◎魅力ある公園（緑の拠点）を守り育てます														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		363	A	363	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26当初)	(H29末)	(H31末)
1	ひとり当たりの都市公園等面積11.28㎡／人（H26）から12.00㎡／人（H31）に増加			
	ひとり当たりの都市公園等面積を増加させます。 年度末における都市公園等面積を集計し次式より算定する。 算定式＝都市公園等（都市公園+墓園+広場+農村公園）の開設面積／行政区域内国勢調査の推計人口	11㎡/人	12㎡/人	12㎡/人
2	まちなかに緑が多いと思う市民の割合 74.2％（H26）から80.0％(H31) に増加			
	「盛岡市まちづくり評価アンケート」により調査する。 実施方式:アンケート 調査地域:盛岡市域 調査対象:満20歳以上の市民 標本数:3,000人 抽出方法:住民基本台帳より無作為抽出 調査方法:郵送による配布、回収	74%	78%	80%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	－	－	都市公園事業（岩山公園）	計画面積A=26.6ha	盛岡市	■	■	■	■	■	143		未策定
	A12-002	公園	一般	盛岡市	直接	盛岡市	－	－	都市公園事業（太田 1 号 街区公園）	公共施設管理者負担金	盛岡市		■	■	■	■	220		－
											小計						363		
											合計						363		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定主体（公園みどり課）にて評価を実施	令和２年度
	公表の方法
	盛岡市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	公園整備等により魅力ある緑を創出することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
引き続き公園整備等を行い、市民が身近に自然と触れ合える魅力ある緑の創出を目指す。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	一人あたりの都市公園面積（㎡/人）		
	最 終 目標値	12㎡/人	
	最 終 実績値	12㎡/人	
2	まちなかに緑が多いと思う市民の割合（％）		
	最 終 目標値	80％	
	最 終 実績値	80％	